



サーバス九州

日本サーバス九州支部会報 No.191

2021 年 12 月 24 日

九州支部長

今年もあと 1 週間あまり、慌ただしく一年が終わろうとしています。
新型コロナウイルスの変異株のニュースに新たな不安が広がっていますが、皆さま方はお元気でお過ごしでしょうか？日頃はサーバス活動にご理解、ご協力ありがとうございます。

今年もサーバス旅行やホスト受け入れはできませんでしたが、コロナが少し落ち着いた 11 月に「佐賀県唐津のいろは島に行きたい人この指とまれ」の企画で 1 泊の親睦会を行いました。13 名の方が参加してくださいました。コロナが落ち着いてきたとはいえ、何人の方が参加してくださるのか心配していましたが、多くの方のご参加にお礼申し上げます。



二次会では皆さまのコロナ禍での過ごし方、サーバス旅行の思い出やサーバスに対する気持ちなどを語り合い、大いに盛り上がりました。翌日には唐津での散策（唐津神社、旧大島邸、唐津城、旧唐津銀行）の案内役を務めてくださった方、写真係を受け持ってくださいました方など皆様のボランティア精神で会もスムーズに運びました事、心より感謝いたします。

寒さが厳しくなります。くれぐれもご自愛のうえ、よい年をお迎えください。そして来年もサーバス九州をよろしくお願い致します。

サーバス九州支部会報 191 号（2021 年 12 月号）をお届けします。

掲載している内容は以下の通りです。

1. 2022 年度会費納入のお願い

2. 投稿

- (1) 台湾サーバス主催 東アジアオンラインミーティングに参加して 福岡県 T.F
- (2) オーロラを求めてカナダへ (2020 年 2 月) その 2 長崎県 A.A

3. 支部会員情報

4. 支部からのお願い

5. 支部連絡先（常掲）

1. 2022 年度会費納入のお願い

来年度の会費 3,000 円の納入をお願いいたします。

納入期限：2022 年 1 月 31 日

2. 投稿

(1) 第 1 回台湾サーバス主催 東アジアオンラインミーティングに参加して

2021 年 10 月 30 日

《 Chinese Tea Ceremony 》

福岡県 T.F.

開始 10 分前くらいにサイトに入りました。次々に参加メンバーが入ってきます。日本のメンバーが多くて、知り合いの方たちが挨拶を交わしています。私は音声がつながらずあたふたしていましたが、皆さんの和気あいあいとした様子がとてもいいなと思いました。サーバス新米の私は、ドイツ旅行で一緒した方をのぞいてほとんど知らない方ばかりでした。

そうこうするうちに、台湾サーバスの M さんの司会でミーティングが始まりました。

100 人以上の参加者があり、まずは各国の代表者がその国の言葉で「こんにちは」を言います。よく知っている言葉の他に、スウェーデン、ポルトガル、マレーシア、イスラエルなど耳新しい挨拶が出てきました。タンザニアもありました。

テーマの中国のお茶は、中国サーバスがプレゼンテーションを行いました。S さんという中国サーバスの方がプレゼンターです。まず、S さんのお住まいの柳州の映像から始まります。“Zen and Tea”というタイトルです。山水画のような幽玄な景色と大都会の全景、中国の伝統的な音楽が流れます。その後、中国茶道の説明、茶器の紹介が続きます。

要約すると、中国の茶道は、禅と、ヨガと結びついたもので、先ずは瞑想して深呼吸を繰り返し、それからお茶を入れます。華やかな作法のお点前は、日本の茶道とは細部での共通点はあるけれど、根本的に異なっているものだと思います。映像付きの説明は素晴らしくよくできていて、美しいものでした。最後に、私たちも自分たちが用意したティーセットでお茶を楽しむようにと画面で教示してくれました。

次に任意で 4 人のグループの画面に切り替わりました。アルゼンチンの G さん、メキシコの L さん、マレーシアの T さんと私が順に自己紹介と今回のプレゼンテーションの感想や自分たちが飲むお茶の紹介などを話していた時に台湾サーバスの M さんも加わり話が続けました。

このグループのコミュニケーションで、最初はただじっと画面を見るだけだったのが、自分も参加しているという実感がわき、その上アルゼンチン、メキシコ、マレーシアや台湾がぐっと近いものになりました。いつか可能ならば実際に会ってみたいものだと思います。

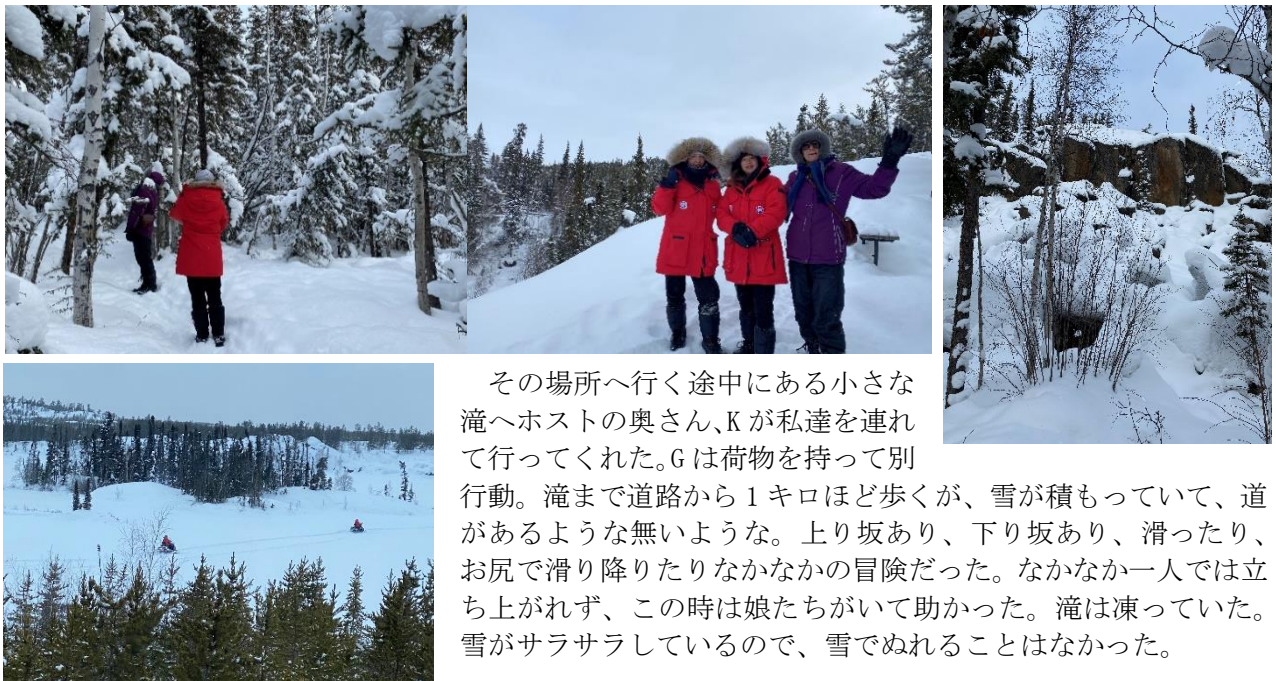
最後に全体の話し合いに戻り、感想を言い合って、ミーティングに遅れて入ってきた人たちも楽し気に自己紹介をしたりして話が弾みました。最後に、次回の日本サーバス主催のズームミーティングの紹介とお誘いで今回は終わりにになりました。

Mさんによると今回のプレゼンテーションは4回もリハーサルをしたそうです。私はスムーズな流れと充実した内容に満足し、心から感心しました。東アジアは一衣帯水とは言うものの、文化の違い、各々の国民性の違いも感じました。台湾や中国の方々は堂々としていて姿勢がよくて素敵だなと思いました。コロナが落ち着いてまたサーバス旅行が再開され、たくさんの人びとと交流できるようになる日が来ることを切に願っています。

(2) オーロラを求めてカナダへ (2020年2月) その2

長崎県 A.A.

次の日2月29日はホストのご主人、Gが建てたキャビンへ。二階建てで、水はどこから汲んできていて、トイレは部屋の外にあり、普通の便座にビニールが張ってあって、使うたびにズズズと下に入って行った。目の前は氷になった湖。道路の横に車を止め、アイスモービルに乗って湖を横切ってキャビンへ。



その場所へ行く途中にある小さな滝へホストの奥さん、Kが私達を連れて行ってくれた。Gは荷物を持って別行動。滝まで道路から1キロほど歩くが、雪が積もっていて、道があるような無いような。上り坂あり、下り坂あり、滑ったり、お尻で滑り降りたりなかなかの冒険だった。なかなか一人では立ち上がれず、この時は娘たちがいて助かった。滝は凍っていた。雪がサラサラしているので、雪でぬれることはなかった。

キャビンでは、娘たちはモービルに乗って楽しんでた。キャビンはまだ、完成ではないらしい。友人の大工さんに教えてもらいながら建てたとのこと。



この夜やっと期待のオーロラが見られた。うす暗い夜空をうごめくオーロラ。正直な感想は、「え？」だった。写真で見るオーロラは夜空にかかる緑色のカーテン。私が見たオーロラは雲と変わらなくて灰色のカーテンだった。でもそれがうごめいているのは、とても神秘的！何故か写真にするとその灰色のオーロラが緑に変わる。



多分何か月も滞在したら、夜空に緑のオーロラが見られる時もあると思う。Gは一度赤か紫色を見たと言っていた。私も緑で良いので、夜空の緑のカーテンを見てみたい。

次の日町の家に戻る前に氷のお祭りに連れて行ってもらう。このお祭りも凍った湖の上。最後の夕食は私がホワイトシチューを作った。

3月2日は再び飛行機を2回乗り継いでバンクーバーへ。Sとの再会！

スーザンは1人暮らしだけど、ベッドルームは3つ。台所も広い大きな家に住んでいた。

娘たち二人の英語のために別のホストを捜したが見つかられず、Sが友達、Aを紹介してくれた。1泊目はSの所にみんな泊まり、朝はSがブルーベリーパンケーキを焼いてくれて、未だにおいしかったねと言っている。

Sの家の近くのショッピングモールでお昼は買い物。私はお土産を、娘たちは別行動でブランドの物を色々見ていた。その夜はAが私達みんなを食事に招待してくれた。

次の日はAの所へ娘達を迎えに行行って、4人で私の希望でグランビル・アイランドのマーケットへ。



その後二人は A の勧めで別行動。私は何かあったら、夫にどれだけ責められるかと思いつつ、黙っていた。ただ、この時は有料 Wi-Fi を登録した。

大きなショッピングモール行のバスに二人を乗せて、S は私に車でバンクーバーの中を案内した。私はキャピラノ吊り橋に行きたかったのだが、高い！の一言で却下された。

ドライブでバンクーバーの雰囲気を味わった。S の所でも 1 回は食事を作るつもりでいたが、S が作ってくれた。娘達も無事に A の家に帰りつき、冒険に大満足のようだった。



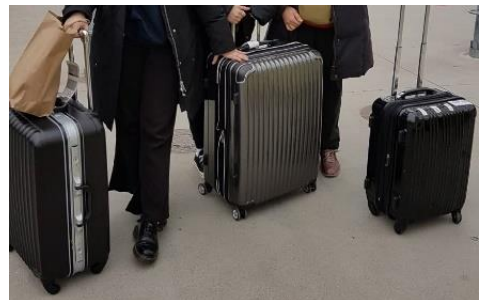
3 月 5 日の朝、娘達がやってきて、S がノースバンクーバーの港に連れて行ってくれて、シーバスというフェリーでダウンタウンへ。そこからスカイトレインに乗り、空港へ行った。

1 週間の旅だったが、羽田空港の物々しさにビックリした。空港で働いている人たちはみんなフェイスシールドをはめて、物々しく、雰囲気が全然行く時とは違っていた。私は長崎に帰って、2 週間人に会わないようにしていたが、娘たちはそこまでの気は使っていな

かった。

娘たちにとって初めてのカナダ旅行、違う世界を覗いて夢のようだったそうだ。

最後の写真は私と娘たちのスーツケース。大きさの違いを見て欲しい。今、娘たちは旅費を月 1 万円ずつ私に返している。



3. 支部会員情報

九州支部の会員状況

2021 年 12 月 24 日現在の会員数 44 名

福岡県12名、 佐賀県5名、 長崎県8名、 大分県11名、 熊本県3名
宮崎県 3 名、 鹿児島県 2 名

4. 支部からのお願い

新型コロナウイルスの影響でサーバス旅行もできず、外国からのトラベラーの受け入れもできず、残念な状態のまま2年近くが過ぎてしまいました。今まで皆さまがサーバスで体験された面白い話、興味深い話、また困った話などありましたらお寄せください。会報に掲載させていただきます。この会報を利用した紙上での交流ができればいいなと思います。

5. 支部連絡先（常掲）

発行日：2021年12月24日(191号) 発行者：サーバス九州支部長：T. Y.	【会費、認定料等の送金は以下にお願いします】 お持ちの郵便口座からサーバス九州事務局の郵便口座への振込は送金手数料100円がかかります。 銀行から振り込む場合も送金手数料は有料です。 会計担当：A. A.
--	---